【国会等の移転に関する特別委員会】

(1) 審議概観

第154回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

５月８日、国会等の移転に関して、参議院事務局当局及び政府参考人から説明を聴取した後、意見の交換を行った。

５月15日、国会等の移転に関して、参考人東京都知事石原慎太郎君から意見を聴取し、参考人に対し、首都圏以外の場所に必要最低限度のバックアップ機能を持たせる必要性、著書で首都機能移転論を展開した小泉総理と石原都知事とで移転論争を行うこと、二極中心構造の発想、新都市建設が首都圏一極集中の解消にならないとの懸念、移転が国民の国会へのアクセスに与える影響、国会議員時代の石原都知事の国会移転への考え、災害から生ずる被害を最小限とする必要性、東京に固執せず首都になりうる他地域に目を向けること、首都機能の政経分離、首都が東京都である必要性、国会等移転審議会が候補地を１か所に絞らず決定を国会に委ねたこと等について質疑を行った。

また同日、国会等の移転に関して、参考人作家・エコノミスト堺屋太一君から意見を聴取し、参考人に対し、首都移転が中央集権の強化になるとの懸念、首都機能以外のものを移転して東京をスリム化すること、首都機能移転と財政構造改革・国地方の借金問題との整合性、50万都市等の建設では東京の過密解消とならないこと、世界の首都移転の失敗例・成功例、官邸等の新築と首都移転の整合性、首都機能移転による国民との距離、国家の中枢機能のバックアップ体制造りの必要性、首都機能移転の手順についての見解等について質疑を行った。

７月31日、本委員会の今後の進め方について、「国会等の移転について、早急に結論を得るべく、各会派での意見集約に努めることとする」申合せを行った。

(2) 委員会経過

○平成14年１月21日（月）（第１回）

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成14年５月８日（水）（第２回）

○参考人の出席を求めることを決定した。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○国会等の移転に関する件について参議院事務局当局及び政府参考人から説明を聴いた後、意見の交換を行った。

○平成14年５月15日（水）（第３回）

○国会等の移転に関する件について参考人東京都知事石原慎太郎君及び作家・エコノミスト堺屋太一君から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

○平成14年７月31日（水）（第４回）

○国会等の移転に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。